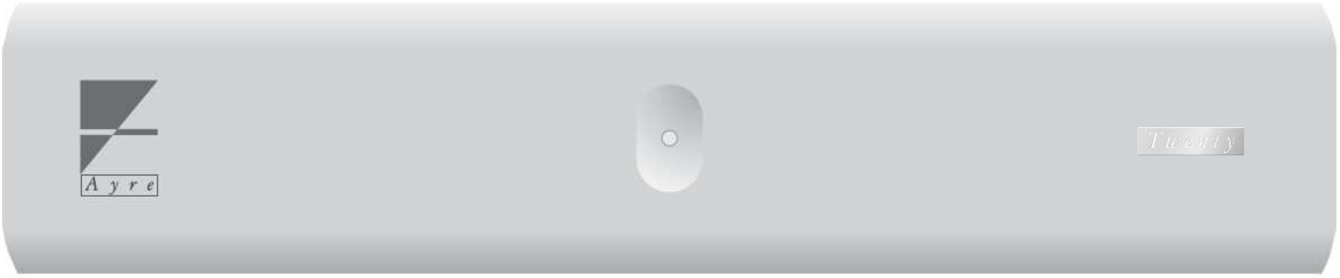
Ayre

VX-R Twenty

Stereo Power Amplifier

Owner’s Manual



[取扱説明書]

Contents/目次

Welcome to Ayre/はじめに/諸注意(使用/設置/接続) 3

Connectons/接続. 5

Operation/操作のしかた. 6

Break-in/ブレークイン. 6

AyreLink/エアーリンク. 7

Configuration/コンフィギュレーション. 8

Trouble/トラブル. 9

Specifications/主な仕様. 10

Warranty/保証. 10

Welcome to Ayre/はじめに

このたびは、Ayre 製品をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。
Ayre VX-R Twenty は優れた分解能とナチュラルで心地よい音質のコンビネーションを実現する Ayre 最先端のテクノロジーによって製作されたステレオ・パワーアンプです。ライブパフォーマンスの熱気と臨場感が、初めて音をお聴きいただいた瞬間に鮮明に感じ取っていただけることでしょう。VX-R Twenty は生涯にわたって、音楽に浸る喜びをお約束します。

●本取扱説明書には、本機の設置や操作についての重要な情報が含まれています。
本説明書を一通りお読みの上、設置や操作の詳細について充分にご理解いただき、正しくご使用の上、
末長くご愛用くださいますよう、お願い申し上げます。

■ご使用上の諸注意

本機の性能を充分に引き出し、また安全にご使用いただくため、以下の点にご注意ください。
■火災や感電等の危険を避けるため、湿気の多い場所や水のかかる場所で本機を使用しないでください。
■火災や感電等の危険を避けるため、本機のカバーを取り外さないでください。内部にはお客様に調整していただく部品はありません。専門の技術者におまかせください。
■本機を、水のかかりやすい場所、湿気の多い場所で使用しないでください。また水がかかった時は、すぐに電源コードをコンセントから抜いてください。
■本機の内部にヘアピン等の特に金属の異物が入りこまないよう、充分にご注意ください。
■本機を、暖炉やストーブなど熱源の近く、あるいは熱を発生する機器の付近で使用しないでください。
■本機を、直射日光の当る場所、あるいは低温になる場所で使用しないでください。
■本機は指定された電源以外では使用しないでください。
■本機のお手入れには柔らかい布をご使用ください。水やダストスプレー、溶剤、研磨剤、クリーニング剤等を直接シャーシに付けることは避けてください。
■感電のおそれがありますので、スピーカー接続端子の金属部分（接点）や、接続したスピーカー・ケーブルの端子には手を触れないようにしてください。音が出ている時は、高い電圧や強い電流が流れますので、特にお子様などが触れたりしないよう、充分にご注意ください。

[設置について]

●オーバーヒート防止のため、本機の両側、ならびに上方には最低でも 7.5cm の空きを設けてください。
●本機をキャビネット内に設置する場合には、通気を確保する何らかの方法を講じる必要があります。
●本機と他機を積み重ねないでください。

[接続の前に]

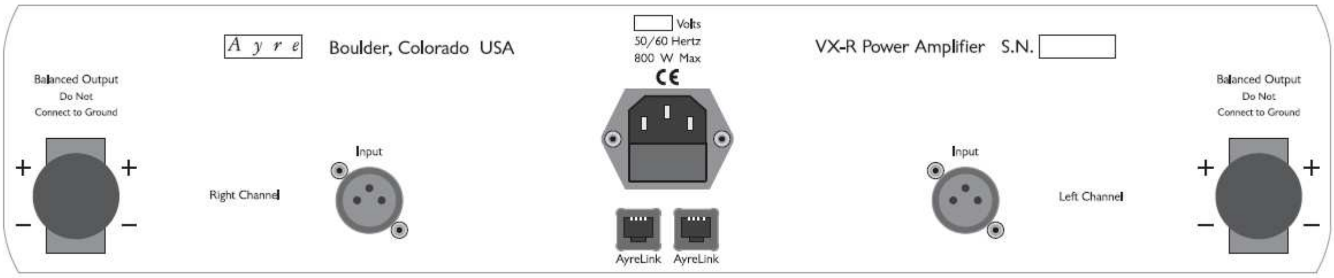
■接続は、本機および接続する機器の電源コードをすべて抜いてから始めてください。

■付属の電源コードの取扱いについて

本機に付属している電源コードは、本機専用のものです。他の機器にはご使用になれません。

Connections/接続

[リアパネル]



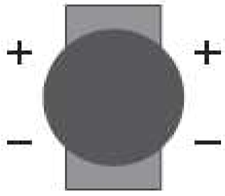
■入力

本機はバランス(XLR 端子)の入力を装備しています。
本機の入力には、プリアンプ又はボリューム・コントロールを備えたラインレベルのソース機器(D/A コンバーター、CD プレーヤー)を接続してください。

注: アンバランス出力の機器と接続する場合は、販売店とご相談の上、エアー社製アダプターをご使用ください。

■スピーカー出力

本機のスピーカー出力は+/−ともにグランドからフロートされたバランス出力です。
注 これらの出力をグランドにつながないでください。(出力段が破損する恐れがあります。)
また、スピーカーのスイッチボックスや、テスト機材(測定器など)は一般的に − がグランド接続となっていますので接続しないでください。

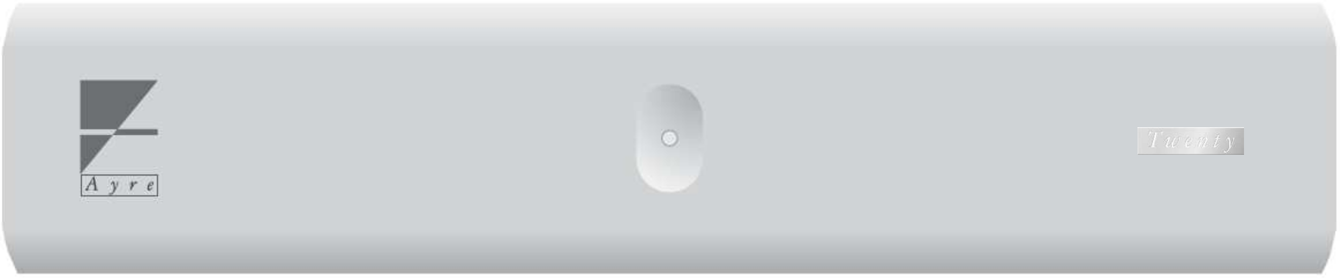


本機のスピーカー・アウトプットターミナルは、
Y ラグ端子のスピーカーケーブルで最適な接続ができるよう設計されています。

■AC 電源

●付属の電源コードを、電源容量の十分ある100VのAC壁コンセントに直接接続します。延長コードのご使用は避けてください。また、本機は特に AC ライン・コンディショナーやフィルターを必要としませんが、ご使用になる場合は、本機の最大消費電力をカバーする容量が必要です。
●電源コードを AC コンセントに差し込むと、本機はスタンバイ状態となります(LED 電源ボタンがグリーンに点灯)。

Operation/操作のしかた



■パワーON/スタンバイ

●パワーON/スタンバイの切替はフロント・パネル中央の LED 電源ボタンを軽く押して操作します。
スタンバイ/パワーON の点灯サインは次の通りです。

グリーン（緑）	スタンバイ
ブルー（青）	パワーON

注 後述のエアーリンク接続、又は、トリガー接続時は、それぞれのコントロールに依存します。

●電源コードを AC コンセントに差し込むと、本機はスタンバイ状態となります(LED 電源ボタンがグリーンに点灯)。
LED 電源ボタンを押すとパワーON（LED がブルーに点灯）になります。また、もう 1 度押すとスタンバイに戻ります。

●本機はスタンバイでは出力ステージに電源供給せず、入力ステージにのみ電源が供給されます。
スタンバイでの消費電力を最小限に抑えつつ、オペレート時に最高の能力を短時間で発揮させる為です。

■ブレーク・イン

一般的にオーディオ機器は配線材やコンデンサーなどの習性により、機器がベストコンディションに達するまで音楽再生による「ブレーク・イン」運転が必要です。そのブレーク・インとして、本機では 100～500 時間程度を要します。

■エアーリンク

[機能]

●エアーリンク端子を備えたAyreの機器同士をエアーリンク接続すると、それぞれの機器をまるで一つの機器のように電源のON/スタンバイ動作を連動させることが可能です。

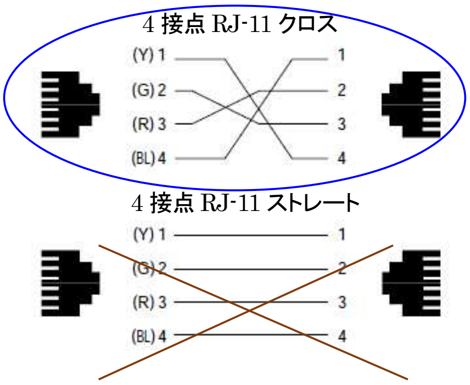
・ONにする場合: (スタンバイ状態で)接続した機器のどれかをパワーON(本機の場合はLED電源ボタンを押す)にすると、
接続した他の機器もONになります。

・スタンバイにする場合: (ON状態で)接続した機器のどれかの電源ボタン(本機の場合はLED電源ボタン)を
2秒程度長押し(※)すると、接続した他の機器もスタンバイになります。
(※瞬間的に短く押すと、押した機器のみがスタンバイとなります。)

[接続]

●エアーリンク・ポートをつなぐケーブルは、四接点モジュラープラグ(RJ-11)のクロス結線タイプ(※)の電話ケーブルが使用できます。
注意: 電話機用に広く用いられているコネクタ形状ですが、 家電量販店等で一般に販売されているケーブルはストレート結線タイプですのでご注意下さい。
また、二接点モジュラープラグの電話ケーブルは使用できません。

(※)モジュラープラグをロックするための爪を上にして、両端とも左側から黄色・緑・赤・黒という並び方になっていればストレート結線タイプで、それぞれが逆の順になっていればクロス結線タイプです。)



●本機のリアパネルには、二個のエアーリンク・ポートが装備されており、それぞれのポートはインプットとしてもアウトプットとしても機能します。

●エアーリンク接続では、一つの機器からその次の機器へと数珠繋ぎに接続するディジー・チェーン方式を採用しています。

注ディジー・チェーン方式の接続とは、必ず一つの機器から別の一つの機器に繋ぎ、さらにまたその機器から次の一つに繋ぐ方式です。(一つの機器から並列に次に繋ぐなど、グループ状に接続するとエアーリンクは正しく機能しません。)

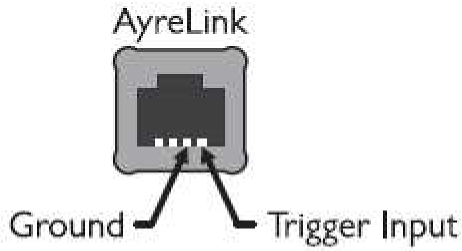
[トリガーとしての利用]

●本機のエアーリンク・ポートはトリガー入力端子としても機能します。詳細は次ページをご参照ください。

・尚、本機の二つのエアーリンク・ポートは一方をエアーリンク接続、もう一方をトリガー端子としての同時使用も可能です。
例: 二つのエアーリンク・ポートの内、一方をプリアンプと本機間でトリガー接続し、
もう一方を、別のもう一台のVX-R Twenty との間でエアーリンク接続すると、
プリアンプのパワーON/スタンバイに連動して、二台のVX-R Twentyが同時にON/スタンバイの動作をします。
(二台のVX-R Twentyでバイアンプ駆動をする場合などに便利な機能です)

●トリガー・コントロール
本機のエアーリンク・ポートはトリガー入力端子としても機能します。
トリガー出力機能がある他の機器による本機の ON/スタンバイのコントロールも可能です。

例:プリアンプと本機をトリガー接続するとプリアンプのパワーON/スタンバイに連動して
本機がパワーON/スタンバイとなります。



●トリガー出力機器が本機採用の端子(モジュラー・コネクター RJ-11)を採用していない場合はアダプター・ケーブルが必要です。
最も簡単な方法は、RJ-11 を採用いているケーブル(壁コネクターから電話機に使われる 4 接点の端子のケーブル)の一端を取り除き、出力機器が採用しているコネクターを取り付けます。
出力機器のコネクターの詳細は、出力機器の取扱説明書をご参照ください。

●トリガー電圧の許容範囲は、5V〜12V、ポートの消費電流は 5mA です。

〇トリガー信号には、レベル・モードとパルス・モード(※)があり、本機は自動的にどちらも認識し反応します。
(※) パルス・モードでの必要最小トリガー・パルス幅は 50 μsec 以上です。但し、250mc 以上ではレベルモードの扱いとなります。

〇トリガー接続時においても LED ボタンの操作は可能です。
・トリガー接続時に LED ボタンを押すとトリガー出力機器との同期が解除されます。
・その場合: レベル・モード時には、トリガー出力機器の電源 ON/OFF により同期は復活します。
パルス・モード時に、同期を復活するには 2 秒以上 LED ボタン押し続けてください。

■コンフィギュレーション

●本機の工場出荷時設定は、使用状況に応じて任意に変更可能です。

●LED・ブライトネスの設定。

VX-R Twenty の LED 電源ボタンは照度を三段階に設定できます。設定手順は以下の通りです。

1. AC コードを抜く
2. 1 分以上待つ。(ディスプレーLED の点灯が完全に消えるまで)
3. LED 電源ボタンを押したまま、AC コードを差すと、LED がバイオレット色にフラッシュします。(これでコンフィギュレーションモードに入りました。このモードは 10 秒間持続します。)
4. コンフィギュレーションモードに入っている 10 秒以内に、
LED 電源ボタンを 1 度押すと 照度 「低」
LED 電源ボタンを 2 度押すと 照度 「中」
LED 電源ボタンを 3 度押すと 照度 「高」
に各々設定されます。
(この 10 秒間にボタン操作をしない場合、照度はファクトリー設定の「高」となります。)

5. 10 秒経過すると、LED はグリーンのスタンバイモードとなります。

Trouble/トラブル

■プロテクション作動時の LED 点灯表示

VX-R Twenty には、自身とスピーカーを保護するためのプロテクション回路を搭載しています。プロテクション回路が作動すると VX-R Twenty の LED 電源ボタンは次のように点灯表示して警告します。

●オーバーヒート ⇒ アンプがシャットダウンし、LED がオレンジ色に点灯。
（クールダウンすると自動的にシャットダウンからスタンバイに戻り LED はグリーン色となります。LED 電源ボタンを押して、オペレートモードにすると LED は青く点灯し動作が回復します。）

●過電流/ショートサーキット保護のレールヒューズ切れ ⇒ どれか一つのヒューズが切れるとアンプは動作不能となり、LED が赤で点滅します。VX-R Twenty の接続をすべて外し AC コードを抜き、内部のヒューズを交換します。

●AC 電圧不足の警告(定格電圧の 75%を割ったとき) ⇒ LED がバイオレットに点灯し動作不能となります。
（電圧が正常に回復すると自動的にスタンバイに戻り LED はグリーン色となります。LED 電源ボタンを押して、オペレートモードにすると LED は青く点灯し動作が回復します。）

●DC オフセット ⇒ LED が赤で点灯し動作不能となります。
（すべての入力を外して LED 電源ボタンを押しても、スタンバイモードのグリーン色にならず、再び赤く点灯するようであれば、アンプ内部の異常事態が考えられます。この場合は、すぐご購入先に連絡しサービス依頼をしてください。）

■LED 点灯表示チャート

LED の点灯状態	動作モード	説明
グリーン(緑)	スタンバイ	オペレート(動作)モードへの待機モード
ブルー(青)	オペレート	動作モード
オレンジ	オーバーヒート	規定以上にアンプが温度上昇した場合
レッド(赤)	DC オフセット	規定以上の DC 出力を検出した場合
赤の点滅	内部ヒューズ切れ	過電流出力/ショート出力
バイオレット(紫)	AC 電圧低下	AC 電圧が規定の 75%を割り低下した場合
紫の点滅	コンフィギュレーション・モード	LED の点灯照度を設定するモード

Specifications/主な仕様

[VX-R Twenty]

●出力パワー:
200 watts per channel continuous into 8 ohms
400 watts per channel continuous into 4 ohms

●ゲイン : 26 dB

●入力インピーダンス: 2MΩ(balanced, 1MΩper phase)

●XLR 入力極性:pin1=G , pin2=HOT , pin3=COLD

●周波数特性: DC – 250 kHz

●電源: 100VAC 50/60Hz

●消費電力: 45W(standby mode)
200W(operating mode, no signal)
800W(MAX)

●外形寸法: 440W x 95H x 480D (mm)

●重量: 36 kg

Warranty/保証

本機の保証はアクシス株式会社が行ないます。
同梱の保証登録カードに必要事項をご記入の上、ご購入後 10 日以内に下記宛にご返送ください。
折り返し、保証書をお送りいたします。
無償保証期間は 3 年間です。
保証についての詳細は、保証書をご覧ください。

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 2-34-27
アクシス株式会社
TEL 03-5410-0071 / FAX 03-5410-0622